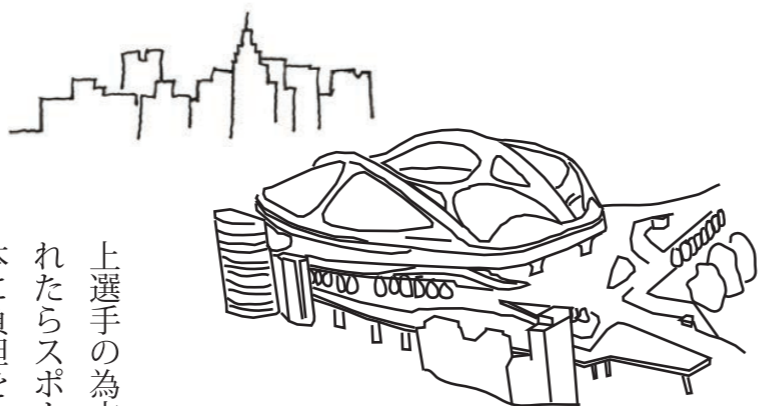


和泉なおみ都議と中村しんご区議

酷暑の中、新国立競技場建設予定地を視察



建設予定地を視察する中村しんご区議(左)と和泉なおみ都議(7/25)



7月25日、和泉なおみ都議と中村しんご区議は、千駄ヶ谷の新国立競技場建設予定地を訪れ、視察しました。あいにく土曜日ということもあって、現場責任者に面談することはできませんでしたが、広い敷地を一周し、整地作業の様子をみてまわりました。何かと問題の多い新国立競技場問題。改めて考えてみました。

世論の力が動かした

新国立競技場がついに動きました。

七月十七日、安倍晋三首相が「建設計画を白紙に戻す」ことを決めました。これは民意を無視し続けてきた自民党政治の破たんです。そして事態を前に動かしたのは間違いなく世論の力でした。

二〇二〇年東京五輪の主会場となる同競技場。総工費は当初の一、三〇〇億円が二転三転し、倍近い二、五二〇億円に膨らんでいました。にもかかわらず関係者は、「価格がここまで圧縮されたの

は極めて妥当」(東京五輪・パラリンピック組織委員会)

の森喜朗会長)とうそぶくありさま。事業主体の日本スポーツ振興センター(JSC)や

文科省も批判を受け流すように計画強行を狙っていました。

しかし、新国立が他の五輪施設の四、六倍というあまりに異常な計画だということが、明らかにするにつれ、批判は急速に高まりました。

六、七月の世論調査で「見直すべき」が八割から九割。当初から批判してきた多くの建築家、市民運動のほか、最後はスポーツ関係者も声をあげました。

アスリートも建築家も

女子マラソン五輪メダリストの有森裕子さんは、「五輪が負の要素に思われることは本望ではない」と、ある集会で

涙ながらに訴えました。元陸上選手の為末大さんも「もし本当に建設されたらスポーツ界もしくはアスリートが日本に負担をかけたといわれる」と反対の意思を示したのです。

安倍首相は見直しを決めた際、「国民の皆さん、アスリートたちからも大きな批判があった」と述べざるを得ませんでした。

建築エコノミストの森山高至さんは、「今回は、日本の大型公共事業に対して、市民が変更を求めて成功した貴重な例だ」と指摘しています。

国民の監視これからも

和泉なおみ都議(談)

更地になった広大な敷地を見て、ずいぶん拙速に解体をしてしまったものだ、憤りを感じました。いま、一から見直しが始まっている。しかし、予断は許しません。「民意」を踏まえた新国立となるには、世論の厳しい監視が必要です。

日本共産党もこの間、「開閉式屋根はつくりえず、簡素でムダのない計画」など五項目の提案をし、国会や都議会でもたたかってきました。今後も国民の声を反映させる努力を続けていきます。



日本共産党都議会議員

和泉なおみの
さわやかレポート

NO.17
2015.8.

発行：和泉なおみ事務所 TEL5671-0850
葛飾区東立石 3-25-8 FAX 5671-0851

区の「非核平和祈念のつどい」に 和泉なおみ都議が参加しました

八月三日、和泉なおみ都議は、葛飾区と被爆者団体の共催による「非核平和祈念のつどい」に参加しました。席上、被爆者団体「葛友会」の鈴木康雄会長は、「核兵器は人間らしく生



挨拶をする田村智子参議院議員 (8/3 テクノプラザ)

きることも、人間として死ぬこともできない、恐ろしい兵器。なぜ自分は生き残ったのか。と長年考えた。世界の平和のために、被爆者の辛さ、苦しみを語り伝えることこそが答えです。小中学生の皆さんに、この思いをぜひ引き継いでほしい。」と、挨拶しました。今年の夏は、戦争法案反対の闘いの中で迎えました。

あの日の地獄の風景、その後の辛苦。けっして繰り返してはなりません。国会からは、日本共産党の田村智子参議院議員が参加し、あいさつしました。日本共産党区議団は、中村しんご、三小田准一、おりかさ明美区議が参加しました。

平和行進に参加しました

七月二二日に葛飾で行われた平和行進に和泉なおみ都議も参加しました。新小岩せせらぎ公園から青戸平和公園まで、一時間半。戦争法案の強行採決直後ということもあり、沿道からの声援が多かったのが特徴的でした。



戦争立法と親の介護

怒りと心配の板挟み

和泉なおみ

今年八一歳になった父は、五五歳のときにくも膜下出血になった後、大腸がん、心筋梗塞を経て、現在は肺がん、腎臓がん、腹部動脈瘤を抱えたまま、仙台で一人暮らしをしています。

戦争法案が衆議院で強行採決された日、私は父の介護のことで仙台にいました。ケアマネージャーさんに今後のことを相談し、翌日は妹と二人で大掃除。足元がかなりおぼつかなくなっているため、玄関で腰かけて靴が履けるよう

に、縁台のような小ぶりのベッチも買いました。

父が間違っ使用してしまい、そうな洗剤や薬剤などは高い戸棚の奥の方にしまっています。冷蔵庫の食材もチェックします。「次に帰ってくるのはお盆か？」と聞く父に「そうだね。またね」と答えましたが、時間を作つてなるべく様子を

見に行った方がよさそうです。男手ひとつで私たち姉妹三人を育ててくれた父。さまざままな葛藤がありながらも、今の私があるのは父のおかげだ

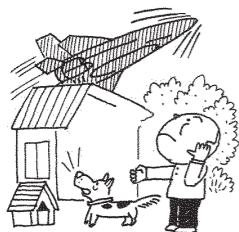
と、感謝しています。

仙台駅の近くでは、戦争法案反対の宣伝行動。「東京では若い人たちも立ち上がっています。」という言葉にせかされるように、東京駅からまっすぐ国会前へ。親の老いと戦争法案、私にとつては、どちらも後回しにできません。

横田基地見学

8月23日(日)

出発 1号車 午前9時 区役所前
2号車 午前8時45分 金町
費用 4,500円 (お弁当・資料代含)



マイクロバス(28人乗り)2台で行きます。定員になり次第締め切ります。お早目にお申込みください。

お問い合わせ 5671-0850



毎月第二水曜日に、東部法律事務所の方のご協力をいただきまして、「生活年金・法律相談会」を開催いたします。

日本共産党都議会議員・和泉なおみの
生活・年金・法律相談

9月9日(水)午後2時より

於・和泉なおみ事務所

事前にお電話ください